

令和4年度第1回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和4年4月19日（火）午前10時から10時45分まで
場 所 天童市教育委員会 第1会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、
大内あゆ子委員
出席者 武田文敏教育次長兼教育総務課長、鎌田さとみ学校教育課長、
矢萩茂生涯学習課長、大沼敦学校給食センター所長、
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第1号 天童市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
議第2号 天童市理科教育センター運営委員会委員の委嘱について
議第3号 天童市社会教育推進員の委嘱について
議第4号 天童市青少年育成推進員の委嘱について
議第5号 天童市学校評議員の委嘱について

各課からの連絡

- (1) 教育総務課
 - ・令和4年度小中学校営繕工事予定について
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る学校施設の使用制限について
- (2) 学校教育課
 - ・小中学校の新型コロナウイルス感染症の感染状況について
 - ・令和4年度パンフレットについて
 - ・令和4年度市教委学校訪問予定について
- (3) 生涯学習課
 - ・市立天童南部公民館田鶴町分館の改築予定について
 - ・市立干布公民館改築に係る移転について
 - ・明治大学連携講座の開講について
 - ・西沼田遺跡のイベントについて
- (4) 学校給食センター
 - ・アレルギー給食の対応状況について

<教育長あいさつ>

桜が咲きほこる季節になり、天童桜まつり人間将棋も無事に終了することができました。年度初めに当たり小中学校へ次のような訓示を行いました。

教師という職業は、いろいろな意見がありますが尊い意味で聖職だと思います。子

どもたちの成長に関わり、それを喜ぶ1年にしてほしいと思います。

教職員に努めていただきたいことは、子どもたち一人ひとりに、あなたはかけがえのない大切な一人であることを届けてほしいとお願いしました。また、論理的な思考、言葉の力、情報活用能力の知的側面を育ててほしいこと、三つ目に、学びを社会との生き方に結びつけ、周りの人や社会も大切にしていける生き方を身に付けさせてほしいとお願いしました。人間は、自分だけが自立して幸せでいられることはなく、自分とかわる人も生き生きと充実していることが大事です。周りや社会を尊重する生き方へ子どもたちを導くこと、最後に、教師一人ひとりの頑張りが本市の教育の質につながることを訓示で伝えました。

結びに、市教委月報の中で、教育の往路と帰路について書きました。往路では、子どもたちに目標を与え、それを達成できるように頑張らせるのだけど、達成出来なかったからそこで駄目だというのは教育ではありません。この教育目標に、どのような意味があり、どう活かせるのかが帰路としてもう1回帰ってくるのです。

遠足に行くときには、きまりをたて、きまりを守って遠足をしようということになりますが、きまりを守れなかったとしても、子どもにどういう意味があったのか、そこから何を学ぶのかということでもう1回帰ってきます。往路と帰路の両方で教育が必要であるとあらためて感じたところです。

< 議 事 >

議第1号 天童市教育研究所運営委員会委員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

特になし。

< 議 事 >

議第2号 天童市理科教育センター運営委員会委員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

特になし。

< 議 事 >

議第3号 天童市社会教育推進員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

特になし。

< 議 事 >

議第4号 天童市青少年育成推進員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

教育長：推進員の役割について、大変な部分はどんなところか。

生涯学習課長：子ども会育成会などの経験を活かし、地域の中で子どもたちを育てるイベントやリーダー研修会などの活動で中心的な役割をお願いしている。

< 議 事 >

議第5号 天童市学校評議員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

特になし。

教育長：その他意見なし。以上で令和4年度第1回教育委員会会議を終了します。